

検定対策 2

対象	1年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	兼松			実務 経験	有	職種	CGデザイナー				

授業概要

前半は「CGクリエイター検定ベーシック」の合格を目指し、前期に習得した内容をふまえ、復習する。後半は著作物を扱う全てのデザイナーにとって、トラブルを起こさないために知っておきたい知識である「著作権」について、初步的・入門的な知識を持ち、サーティファイ著作権検定委員会が主催する「ビジネス著作権検定BASIC」を受験する。

到達目標

「CGクリエイター検定ベーシック」と、「ビジネス著作権検定BASIC」を受験し、合格する事が目標である。これによりCGや著作権について理解し、活用するための能力を有していることを対外的にアピール出来る。

授業方法

CGクリエイター検定ベーシックの過去問を繰り返し解き、出題傾向を知る。後半の著作権検定対策においては、授業内で配布される資料データを元に、様々な実例から著作権や知的財産権について理解する。

成績評価方法

試験70%CG検定とビジネス著作権検定BASICの結果を評価対象とする。
平常点30%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

授業内で扱う内容についてプリントに目を通して流れを把握し、復習すること。授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価しない(不合格とする)。

教科書教材

毎回プリントを配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	レンダリング の種類について知る
第2回	合成（コンポジット）を習得する
第3回	編集について理解する

検定対策 2

第 4 回	ハードウェアとソフトウェアの基礎知識を習得する
第 5 回	ディジタルデータについての基礎知識を習得する
第 6 回	知的財産権に関する基本的な考え方と、著作権についての知識を習得する
第 7 回	CGクリエイター検定直前対策1 過去問
第 8 回	CGクリエイター検定直前対策2 総まとめ
第 9 回	「CG検定クリエイター検定ベーシック」受験
第 10 回	ビジネス著作権検定対策1 著作権の性質と著作権法の目的を理解する
第 11 回	ビジネス著作権検定対策2 著作権の内容（人格権と財産権）について知る
第 12 回	ビジネス著作権検定対策3 著作権の譲渡、権利制限規定について知る
第 13 回	ビジネス著作権検定対策4 著作権の侵害、知的財産権制度について知る
第 14 回	ビジネス著作権検定対策5 「ビジネス著作権検定BASIC」総復習
第 15 回	「ビジネス著作権検定BASIC」受験